



愛知県議会ニュース

—平成29年9月定例議会—



主 要 経 過

平成29年9月定例愛知県議会は9月21日(木)に開会、23日間の会期を経て10月13日(金)に閉会しました。

○ 議 案 等

知事から、9月21日(木)に「平成29年度愛知県一般会計補正予算(第3号)」、「愛知県手数料条例の一部改正について」など21件の議案と、平成28年度一般会計・特別会計決算12件及び公営企業会計決算4件が提出されたほか、9月29日(金)に「平成29年度愛知県一般会計補正予算(第4号)」の議案1件が追加提出されました。

また、県民の方々から、3件の請願が9月26日(火)に提出され、受理されました。

○ 本会議審議

〔提案理由説明〕

知事から、9月21日(木)に最近の県政に関する諸課題についての説明が行われた後、提出議案21件の提案理由説明が行われました。

また、知事から、9月29日(金)に追加議案1件の提案理由説明が行われました。

〔代表質問・一般質問〕

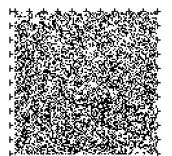
9月26日(火)に代表質問、9月27日(水)、28日(木)及び29日(金)に一般質問が行われ、活発な論議が交わされました。

○ 委員会審査

9月21日(木)に提出された知事提出議案21件については、本会議で審議された後、更に慎重に審査するため、それぞれ所管の常任委員会に、あわせて9月26日(火)に受理された請願も関係する常任委員会に付託されました。

付託された議案及び請願は、10月3日(火)、4日(水)、5日(木)及び6日(金)に開催された各常任委員会において審査されました。

なお、9月29日(金)に知事から提出された追加議案1件は、早く議決を要するために委員会付託が省略されました。



○ 本会議における審議結果

9月29日（金）に知事から提出された追加議案「平成29年度愛知県一般会計補正予算（第4号）」については、同日の本会議において審議され、採決が行われました。

また、同日、「北朝鮮の核実験実施及び弾道ミサイル発射に対する抗議についての決議」案について、採決が行われました。

10月13日（金）に、議案のうち、「工事請負契約の変更について」は、討論後、採決され、続けて、それ以外の議案の採決が行われました。

また、意見書案についても、提案理由説明・討論後、採決が行われました。

さらに、請願についても、採決が行われました。

なお、一般会計・特別会計決算及び公営企業会計決算については、9月29日（金）に設置された一般会計・特別会計決算特別委員会及び公営企業会計決算特別委員会において、閉会中継続して審査することが10月13日（金）に議決されました。

〔議案〕

以下の22件の議案が可決又は同意されました。

知事提出議案 22件

〈予算（補正）〉 2件

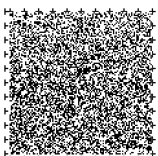
- ・平成29年度愛知県一般会計補正予算（第3号）
- ・平成29年度愛知県一般会計補正予算（第4号）

〈条例の一部改正〉 7件

- ・愛知県手数料条例の一部改正について
- ・愛知県県税条例の一部改正について
- ・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- ・愛知県個人情報保護条例の一部改正について
- ・愛知県都市公園条例の一部改正について
- ・愛知県臨港地区区分区内構築物規制条例の一部改正について
- ・愛知県県営住宅条例の一部改正について

〈廃止〉 1件

- ・地域医療再生基金条例の廃止について



〈その他〉

12件

- ・工事請負契約の締結について（矢作川流域下水道事業自家発電施設電気設備工事（その1））
- ・工事請負契約の締結について（愛知芸術文化センター大ホール改修建築工事）
- ・工事請負契約の締結について（愛知芸術文化センター大ホール改修電気工事）
- ・工事請負契約の締結について（愛知芸術文化センター大ホール改修空調・管工事）
- ・工事請負契約の締結について（愛知芸術文化センター大ホール舞台機構改修工事）
- ・工事請負契約の締結について（県立芸術大学美術学部校舎建築工事）
- ・工事請負契約の締結について（尾張北東地区新設特別支援学校（仮称）校舎建築工事）
- ・工事請負契約の変更について
- ・特定事業契約の締結について
- ・県の行う土木事業に対する市町村の負担金の変更について
- ・訴えの提起について
- ・教育委員会の委員の選任について

〔請 願〕

次の3件については、不採択となりました。

- ・「『消費税10%増税の中止を求める意見書』採択を求める」について
- ・「国連勧告『所得税法の見直し』の実現、『所得税法第56条の廃止を求める国への意見書』の提出を求める」について
- ・「設楽ダム事業からの撤退を求める」について

〔決議〕

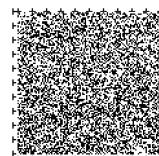
次の決議が可決されました。

- ・北朝鮮の核実験実施及び弾道ミサイル発射に対する抗議について

〔意見書〕

議会の意思を国政に反映させるため、次の6件の意見書が可決され、衆参両院議長及び内閣総理大臣始め関係大臣に提出されました。

- ・道路整備の安定的な財源確保について
- ・地方財政の充実・強化について
- ・食品衛生管理の国際標準化について
- ・消防団員の確保対策の充実について
- ・子どもの貧困対策の推進と強化について
- ・小中学校におけるプログラミング教育の充実について



○ 一般会計・特別会計決算特別委員会

一般会計・特別会計決算特別委員会（定数 13 人）が設置され、平成 28 年度の一般会計・特別会計決算 12 件が付託されました。決算は議会閉会中に継続審査されます。

なお、正副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長 横井五六（自民）

副委員長 浅井よしたか（民進）

直江弘文、杉浦孝成、須崎かん、近藤ひろひと、丹羽洋章、辻 秀樹（以上自民）、

かじ山義章、日比たけまさ、黒田太郎（以上民進）、岡 明彦（公明）下奥奈歩（共産）

○ 公営企業会計決算特別委員会

公営企業会計決算特別委員会（定数 13 人）が設置され、平成 28 年度の公営企業会計決算 4 件が付託されました。決算は議会閉会中に継続審査されます。

なお、正副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長 安藤としき（民進）

副委員長 坂田憲治（自民）

久保田浩文、鈴木孝昌、中根義高、山下智也、成田 修、石井 拓（以上自民）、

富田昭雄、水谷満信、河合洋介（以上民進）、小島丈幸（公明）、渡辺 靖（無所属）

代 表 質 問

9 月 26 日（火）に次の 3 人の議員が県政各般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問をしました。

自由民主党 石井芳樹 議員

1 行財政運営について

(1) 県税収入の見通しと今後の財政運営について

2 活力と魅力あふれる愛知の実現について

(1) アジア競技大会の開催に向けた取組について

ア 開催に向けた組織のあり方について

イ 開催に向けた選手の育成について

(2) 文化芸術振興に係る新たな条例の制定について

(3) ジブリパーク（仮称）構想について

3 新しい時代に飛躍する愛知づくりについて

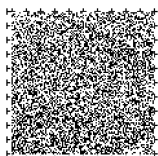
(1) M I C E を核とした国際観光都市の実現について

ア 国際観光都市の実現に向けた取組について

イ クルーズ船の寄港誘致について

(2) 2023 年技能五輪国際大会の招致について

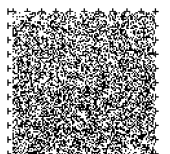
(3) 次世代産業の振興について



- 4 次代を担う人づくりについて
 - (1) 杉原千畝顕彰施設の整備について
- 5 安全・安心な暮らしの実現について
 - (1) 豪雨対策について
 - ア 豪雨災害への対応について
 - イ 河川の治水対策について
 - ウ 災害に強い森づくりについて
 - (2) ヒアリを始めとする特定外来生物の対策について
 - (3) 治安対策について
 - ア 犯罪抑止について
 - イ 交通安全対策について

民進党 鈴木 純 議員

- 1 ライフシフト、長寿社会への対応について
 - (1) 長寿化に伴う人口構造の変化に関する認識について
 - (2) 取り組むべき課題と政策の方向性について
- 2 防災・減災の取組について
 - (1) 新耐震基準の木造住宅の耐震化について
 - (2) 防災・減災対策の今後の取組について
- 3 子どもの貧困対策について
 - (1) 子どもの貧困対策検討会議の提言などを踏まえた取組の強化について
- 4 次世代産業である航空機産業の支援について
- 5 本県の基幹産業である自動車産業への支援について
- 6 中小企業支援としてプロフェッショナル人材などの確保について
- 7 ものづくり愛知への人材支援強化について
 - (1) 技能五輪における職種別の選手強化について
 - (2) 新たな参加企業・団体の発掘及び女性選手の育成について
- 8 スポーツの振興について
 - (1) スポーツを取り巻く環境の変化を踏まえた今後の振興策について
- 9 生活道路における交通安全対策について



公明党 市川英男 議員

- 1 財政運営について
 - (1) 県税収入の見通しについて
 - (2) 今後の財政運営について
- 2 支え合う地域づくりについて
 - (1) 第7期高齢者健康福祉計画の策定について
 - (2) 次期障害福祉計画の策定について
 - (3) 子どもの貧困対策について
- 3 魅力ある地域づくりについて
 - (1) 若年女性の東京圏への転出対策について
 - (2) あいち航空ミュージアムについて
- 4 安心な地域づくりについて
 - (1) 災害対策拠点となる庁舎の非常用電源の確保について
 - (2) 特定外来生物ヒアリ対策について
 - (3) 交通死亡事故抑止対策について
- 5 活力ある地域づくりについて
 - (1) 名古屋港の物流機能強化につながる広域幹線道路網の整備について
 - (2) 中小企業の海外展開支援について
 - (3) 多文化共生社会づくりについて
 - (4) 多様な学びを保障する教育施策について

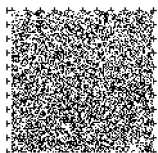
一 般 質 問

9月27日(水)、28日(木)及び29日(金)の3日間にわたり一般質問が行われ、次の21人の議員が県政の課題について質問をしました。

- 須崎かん 議員 (自民)
 - ・ アジア競技大会について
 - (1) 開催都市契約の協議状況について
 - (2) 大会収入の確保について
 - (3) 競技施設の整備について
 - (4) 選手村について

- 高橋正子 議員 (民進)
 - ・ 外国人傷病者の救急搬送と救急外来の課題について
 - ・ 愛知の「女性の活躍」は進んだのか?
～女性活躍促進施策の検証と今後の取組について～

- 伊藤勝人 議員 (自民)
 - ・ 主要農作物種子法の廃止について
 - ・ 愛知環状鉄道のIC化について



- 犬飼明佳 議員（公明）
 - ・ 県立通信制高校の拡充について
 - ・ 認知症対策について
 - ・ 災害時における避難者への支援について

- 渡辺周二 議員（自民）
 - ・ 企業留置と誘致について
 - ・ 本県の農業の今後について

- 安井伸治 議員（民進）
 - ・ 南海トラフ地震に対する取組について
 - ・ 東京パラリンピック選手発掘・強化について
 - ・ 名古屋市を始めとする県内市町村との条例制定等における情報共有について

- 丹羽洋章 議員（自民）
 - ・ 豊川用水事業の進捗状況と事業効果の啓発について
 - (1) 牟呂用水幹線水路の改修状況について
 - (2) 小水力発電施設の導入状況について
 - (3) 豊川用水の通水 50 周年について
 - ・ 地震、洪水、竜巻等の自然災害の被災者に対する「被災者生活再建支援制度」の拡充について

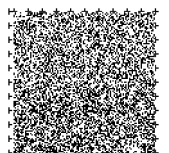
- 大嶽理恵 議員（民進）
 - ・ 中小企業の人材確保対策について
 - ・ 子育て支援施策の充実と子どもの居場所づくりについて
 - ・ 豪雨や高潮などに対応する河川整備等について

- 成田 修 議員（自民）
 - ・ 観光における「愛知の魅力発信」について
 - ・ 中小企業のBCP策定について

- いなもと和仁 議員（自民）
 - ・ あいち小児保健医療総合センター心療科の心身障害者コーナーへの移管について
 - ・ 空き家対策の推進
 - ・ 水質浄化に向けた合併処理浄化槽の整備促進

- 河合洋介 議員（民進）
 - ・ 特別支援学校について
 - ・ 東浦住宅のPFIについて
 - ・ 再犯防止について

- 島倉 誠 議員（自民）
 - ・ 県産木材の利用促進について
 - ・ 森林の整備について



- **朝倉浩一 議員（民進）**
 - ・愛知子ども調査について
 - ・自殺対策について

- **青山省三 議員（自民）**
 - ・経済連携協定による農業・畜産への影響について
 - ・教員の資質の向上と県立高校の空調設備の導入について
 - ・全国植樹祭に向けたアクセス道路の整備について

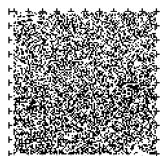
- **山下智也 議員（自民）**
 - ・本年7月の豪雨災害を受けた対応について
 - ・フィギュアスケートグランプリファイナル愛知・名古屋2017について

- **安藤としき 議員（民進）**
 - ・交通事故防止対策について
 - ・熊本地震の課題に対応した地震防災対策について

- **下奥奈歩 議員（共産）**
 - ・ヒバクシャ国際署名について
 - ・カジノを含む統合型リゾート施設（IR）について
 - (1) 拙速すぎるIRカジノ導入の愛知県の進め方について
 - (2) カジノについて知事の基本認識を問う
 - ・中小河川の局地的豪雨対策について
 - (1) 河川の氾濫による被害拡大を防ぐため河川の堤防嵩上げなど対策強化について
 - (2) 中小河川の監視体制の整備について
 - (3) 防災行動計画（タイムライン）策定について
 - ・豊橋で起きた竜巻の被災者生活再建支援について
 - ・安心して大学へ通えるように県独自の給付型奨学金制度・返済支援制度の創設と奨学金を利用する学生への相談窓口・サポート体制について

- **政木りか 議員（自民）**
 - ・高齢運転者対策について
 - ・県立大学の地域貢献について

- **渡会克明 議員（公明）**
 - ・障害者スポーツの振興について
 - (1) スペシャルオリンピックス2018愛知について
 - (2) 障害者スポーツの普及促進について
 - ・スポーツ施策の推進体制について



○ **ますだ裕二 議員（自民）**

- ・愛知県にゆかりのある探偵小説作家「江戸川乱歩」を切り口に、愛知県図書館のあり方について
- ・ぼったくり防止条例制定の効果と今後の方針について
- ・金山地区の歓楽街対策について

○ **藤原宏樹 議員（自民）**

- ・I P Sについて
- ・東三河の道路整備について

討 論

10月13日（金）、議案審議にあたり、次の議員が反対の立場から討論を行いました。

〔議案〕

※ **工事請負契約の変更について**

わしの恵子 議員（共産）… 反対

ご 案 内

- 県議会では、多くの皆様に議会の活動状況を知っていただけるよう、次のとおり広報を実施しております。

【テレビ】＜東海テレビ＞

「愛知県議会だより」を各議会終了後おおむね10日後に放送。（放送日及び放送時間については、県議会ホームページにてお知らせしております。）

【新聞】＜中日、朝日、読売、毎日＞

「県議会だより」を各新聞に掲載。（9月定例議会分は11月11日（土））

【インターネット】

- ・ホームページ（本会議等の日程や質問通告、結果概要などの情報を掲載）
- ・本会議中継（生中継及びおおむね過去1年分の録画中継を提供）
録画中継についてはスマートフォン、タブレット端末等でも閲覧いただけます。
- ・会議録の閲覧・検索（本会議及び委員会の会議録をことば、発言者等で検索可能）

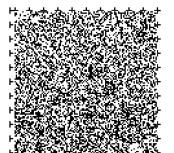
愛知県議会ホームページ アドレス QRコード
<<http://www.pref.aichi.jp/gikai/>>



【議会PRコーナー】＜議事堂1階＞

議会のあゆみや、議事堂の変遷、議会のしくみと役割などを大型画面やタッチパネルなどで紹介。

- 9月定例議会の会議録は、県議会図書室、愛知県県民相談・情報センター、各県民相談室、各県民センター等及び県議会ホームページで、11月下旬頃からご覧いただけます。



▶ 次の県議会は、12月1日（金）に開かれる予定です。

本会議では、車椅子の方、盲導犬を伴う方、手話通訳や要約筆記を必要とされる方も傍聴いただけます。

委員会では、車椅子の方、盲導犬を伴う方、手話通訳を必要とされる方も傍聴いただけます。

手話通訳、要約筆記を県議会に依頼される方は、5日前（土、日、祝日を除く）までに議事課へお申し出ください。

一 口 メモ

【議会の制度】

愛知県議会（愛知県会）は、明治11年の府県会規則布告に基づき、国会（帝国議会）より10年以上も前の明治12年5月10日に開設されました。黎明期の段階を経て、まず、明治25年の府県制の実施により三部経済制度の廃止、常置委員制度から参事会制度への移行など大きく変化し、明治32年の府県制改正により、選挙制度の改革と併せて議決機関としての規定が整備されました。



議場（大正末期）

また、初めての選挙時にはその資格が厳しく限定されていた選挙権・被選挙権の範囲も、大正デモクラシー等の影響を受けて徐々に拡大し、昭和2年には男子普通選挙が実現しています。

第二次世界大戦後は、男女平等の普通選挙が実現し、また、昭和22年の地方自治法施行により、議決権の拡大、委員会制度の法制化など、地方議会についても権限の大幅な強化が図られました。その後も、何度かの法改正が行われましたが、昭和31年の地方自治法の改正に伴って、定例会を年4回とし、8常任委員会を設置する関係条例や会議規則が制定され、現在の愛知県議会のしくみがほぼ完成しました。

<三部経済制度>

三部経済制度は、県予算を名古屋とその他の郡部及び連帯支弁（共通経費）の3つに区分するもので、県会もそれぞれに分かれて予算の審議に当たりました。

<常置委員制度>

明治13年の府県会規則改正に伴い設置された制度で、地方税支弁事業の執行方法について県令（後の県知事）の諮問を受け、意見を述べる等の権限を有し、本県では6名の議員で構成されていました。

<参事会制度>

県会議員から選出される名誉参事会員と知事等で構成され、急施事件の議決等の権限を有し、副議決機関としての性格を帯びていました。この制度は、地方自治法が施行されるまで存続しました。

